

Learning From The Cities

日本建築学会
建築文化週間 2017
建築学生ワークショップ
「Learning From The Cities」
2017.10.07(Sat) - 08(Sun)

■ 審査員

原田真宏

(芝浦工業大学教授、マウントフジアーキテクトスタジオ代表)

今村創平

(千葉工業大学教授、アトリエ・イマム代表)

前田紀貞

(前田紀貞アトリエ一級建築士事務所代表)

福島加津也

(東京都市大学教授、福島加津也+富永祥子建築設計事務所代表)

■ 趣旨

日本には独自のものが多くある。食べ物であれば寿司や納豆。作法であれば正座やお辞儀などである。しかしそれぞれのルーツを辿れば海外のものを参考に日本で発展してきたものが多くある。その一つに「お茶の文化」というものがあり、今や「抹茶=日本」というイメージこそ世界中で知れ渡っているが、茶道の起源は中国にあり、日本人が味の好みや気候などに合わせて発展させてきた日本独自の文化である。このように日本では、何かを参考にそれを独自に発展させることで新たなものを作り出すことに秀でている。ではこれを建築に落とし込んだ時はどうだろうか。ある街に、違った街の魅力を落とし込むことでそこに化学反応が生まれ、新たな魅力が生まれるのではと考える。設計者には、魅力的だと思ふ街を調査してもらい、「何がその街に魅力を生み出しているのか。また、賑わいが発生しているのか。」を見つけてもらいたい。さらにその魅力を田町に持ってくることで、どう融合し新しい田町の魅力として生み出せるのかを設計してもらいたい。

■ 参加方法

建築学生数人のグループが、1人の建築関係者を顧問として付けて参加。バトル・設計競技チーム参加は事前申し込みをしてください。HPより申し込み(参加費無料) ↓ ※観覧は当日先着順
<https://architectureweek.wixsite.com/archi-week-st-ws2017>

■ 会場

建築会館ホールほか(東京都港区芝5-26-20)

■ 運営団体

学生ワークショップ2017実行委員会
(参加団体: 建築学生サークル/ 赤レンガ卒業設計展2018実行委員会)
mail: archi.st.ws2017@gmail.com

■ 企画概要

全国の建築学生が集まり、議論し交流するための2日間のワークショップ。1日目に「街バトル」、2日目に「Learning from the Cities」を行う。
【DAY1】2017.10.07(Sat) 10:00-20:00
「街バトル」は、建築学生数人のグループが、1人の建築関係者を顧問としてつけて参加するもの。自分たちの街を規定の時間でプレゼンし、どちらがその街を魅力的に語れたのかを投票で勝負していく。

【DAY2】2017.10.08(Sun) 9:00-21:00
「Learning from the Cities」は、建築会館の中庭を敷地とし即日設計を行い、審査を行う設計競技イベントである。それぞれが1日目でプレゼンした街の特性を掛け合わせ、建築に活かして設計する。この企画を行う事で、建築的な視点から新たな街の魅力を発見・共有し、地方創生にもつながる事を目指しています。

■ アクセス



■ 主催

日本建築学会

■ 協賛